

沿革

明治 6年 11月 向笠学校として新豊院に開校
 明治 8年 向笠竹之内 68番地 定福寺を校舎として移転
 明治 17年 5月 向笠竹之内に校舎新築
 明治 18年 7月 友永小学校と合併 友永小学校分校と改称
 明治 22年 令の改正により向笠尋常小学校と改称
 明治 38年 3月 向笠竹之内権現下 351番地に移転
 大正 12年 4月 南校舎 1棟 4教室 新築校舎竣工
 昭和 8年 4月 新校舎 1棟落成(後講堂に転用)
 昭和 16年 4月 向笠国民学校と改称
 昭和 18年 3月 校庭北西端の山を崩し校地を拡張
 昭和 19年 12月 大地震により校舎傾斜 壁落下 井戸屋倒壊
 昭和 22年 4月 向笠村立向笠小学校と改称
 昭和 27年 4月 2階 4教室新築 旧校舎移転
 昭和 31年 4月 向笠村 磐田市に合併 現在校名に改称
 昭和 31年 6月 校舎西端の山を崩し校地拡張
 昭和 31年 10月 明治 38年建築の校舎を講堂東側に移築し、幼稚園舎に移転
 昭和 32年 3月 2階建て校舎の西に連結して、2階 6教室を増築
 昭和 33年 10月 給食室を建築 完全給食実施
 昭和 39年 7月 プール及び付属設備竣工
 昭和 45年 11月 歯科優良校(県学校保健会)受賞
 昭和 47年 11月 文部省より学校給食優良校表彰
 昭和 48年 11月 磐田市教育委員会の指定を受け、3校合同研究発表会を開催
 昭和 48年 12月 体育館建設に伴い、講堂・西校舎・旧幼稚園舎を解体
 屋内運動場竣工落成
 昭和 49年 3月 向笠小学校創立 100周年行事を開催
 昭和 51年 11月 特別活動自主研究発表会を開催
 昭和 57年 2月 消防クラブ県知事賞
 昭和 58年 3月 現校舎竣工
 昭和 61年 3月 運動場周辺植樹
 昭和 62年 3月 築山完成
 昭和 63年 8月 屋内運動場屋根・外壁改修工事完了
 平成 元年 4月 校服自由化実施
 平成 3年 6月 権現山に校訓「せいじつ」のツツジ文字植樹
 平成 4年 5月 学校環境緑化コンクール入選
 平成 4年 10月 磐田市教育委員会指定研究発表会
 平成 6年 1月 健康優良推進学校(中規模の部)
 平成 9年 8月 パソコン 20台設置
 平成 9年 10月 トンボの池完成
 平成 10年 1月 健康教育推進校優良賞受賞
 平成 12年 3月 保健室エアコン設置視聴覚室PC移動 照明増設
 平成 12年 9月 ACM整備システム設置 体育館普通教室蛍光灯増設

学校経営について

(1) 学校経営の基本方針

- 教職員一人一人が知恵を出し合い、様々な視点で全校児童の育成を図り、全校の児童と教職員が一体感を感じられる学校の創造を目指す。
- 家庭・学校・地域・関係機関が連携を図り、協働的に教育活動を推進することで、「チーム向笠」を実現し、学校教育目標の具現を図る。
- 幼小接続、小小連携、小中接続を積極的に行い、幼小中一貫した教育を進め、一体校に向けた体制の整備を進める。

(2) 学校経営の重点

本校は、児童の指導に関わる指導部を「学びづくり部」と「仲間づくり部」の2部構成とした。また、施設管理などを行う「管理部」、更には、一貫教育推進に向けた関係校との連携、地域・家庭・関係機関との連携を推進するための「連携部」の4部構成となっている。

① 学びづくり部〈学びあう楽しさを味わい、進んで学びに向かう子の育成〉

- ・児童一人ひとりの学びを大切に授業の推進
- ・自分の思いや考えをまとめ、表現できる子の育成
- ・ICT機器利用による効率的な学びの実現

② 仲間づくり部〈認めあい、高めあい、心と体がすこやかな子の育成〉

- ・ファミリー活動の推進(異学年交流)
- ・全校児童のかがやきが発揮できる行事の創造(子ども主体の行事運営)
- ・学級担任と特別支援コーディネーターの連携による個に応じた指導・支援の充実

③ 管理部〈児童が活動しやすく、教師が働きやすい環境の整備〉

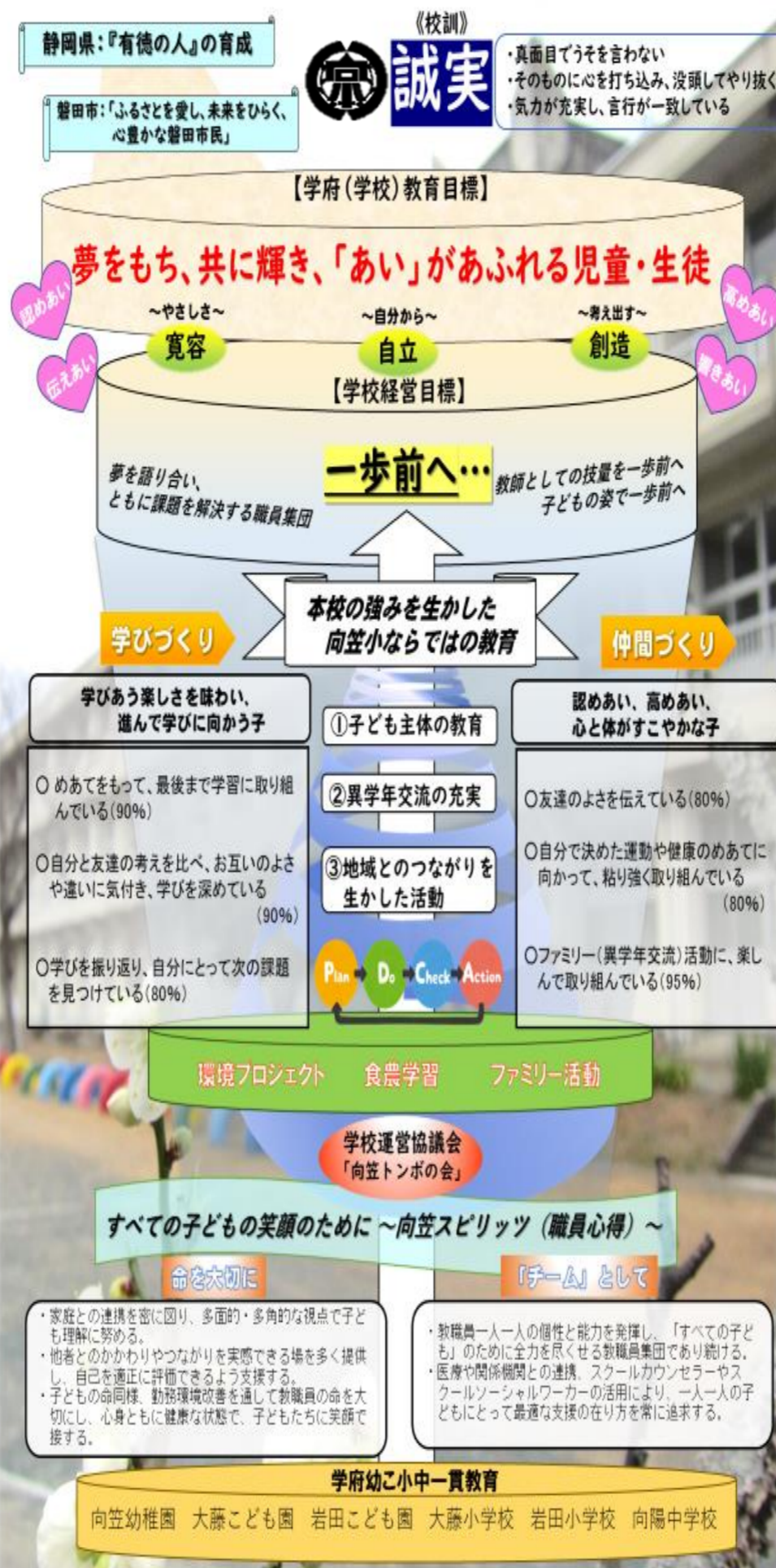
- ・児童が活動しやすい環境の整備
- ・教職員の働き方改革推進に向けた環境整備

④ 連携部〈農を柱とした地域連携の推進と学府一貫教育の具現に向けた取組〉

- ・地域の特色である「農」を中心に地域教育人材を積極的に引き、地域との絆を深める。
- ・学府一貫教育ロードマップに従い、幼小接続、小小連携、小中接続を進める。

平成 14年 ビオトープづくりを進める
 平成 14年 8月 各教室にパソコン2台設置
 平成 14年 9月 三輪文庫完成
 平成 15年 2月 磐田市植樹祭
 平成 15年 8月 トンボ広場にビオトープ完成
 校長室・事務室・相談室・職員室にエアコン設置
 平成 15年 9月 パソコン室使用開始
 平成 16年 2月 全国学校ビオトープコンクールにおいて奨励賞を受賞
 平成 16年 9月 校庭の芝生化完成を祝い、記念イベントを行う
 平成 16年 11月 きれいな学校賞
 平成 17年 11月 静岡県移動教育委員会開催
 平成 18年 2月 全国学校ビオトープコンクール 最高位「環境大臣賞」受賞
 平成 18年 3月 消防長官賞受賞
 平成 18年 4月 磐田市民賞受賞
 平成 20年 2月 体育館耐震工事
 平成 22年 8月 丸太ベンチ設置・ビオトープ・トンボ広場改修
 平成 23年 5月 野生生物保護功労 文部科学大臣奨励賞
 平成 23年 7月 静岡教弘教育活動奨励賞
 平成 23年 11月 ベンチ新設ビオトープのベンチ補修
 平成 24年 1月 ローソン「水と緑の森林基金」により花壇整備
 平成 24年 2月 ビオトープコンクール日本生態系協会賞
 平成 24年 10月 権現山階段改修
 平成 25年 2月 とんぼランド水槽・池清掃
 平成 25年 7月 キッズ自然ランド歩道整備
 平成 26年 2月 ビオトープコンクール日本生態系協会賞
 平成 26年 4月 向陽学府小中一貫教育本格実施(H25 試行)
 平成 28年 2月 県PTA団体賞受賞
 平成 28年 3月 投てき板改修
 平成 29年 9月 PTA新聞「夢花咲キッズ」中日新聞企画賞
 平成 29年 11月 中日新聞PTA新聞作品展 企画賞受賞
 平成 30年 7月 投てき板撤去
 令和 2年 2月 普通教室エアコン設置
 令和 2年 12月 GIGAスクール構想タブレット保管キャビネット設置
 令和 3年 1月 すべり台撤去
 丸太遊具設置(卒業記念)
 GIGAスクール構想一人一台学習用端末全校児童配付完了
 令和 3年 4月 権現山ビオトープ(西)周辺改修
 向笠小開校行事検討委員会発足
 理科室、音楽室エアコン設置
 令和 4年 1月 体育館西側屋外時計故障のため撤去
 令和 4年 3月 静岡教弘教育活動奨励賞
 令和 4年 7月

グランドデザイン



日課表

	月	火	水	木	金		短縮日課
8:15							8:15
8:25	朝の会						8:25 朝の会
8:30							8:30
9:15	1	1	1	1	1		9:15 1
9:25							9:25
10:10	2	2	2	2	2		10:10 2
10:20							10:20
11:05	3	3	3	3	3		11:05 3
11:15							11:15
12:00	4	4	4	4	4		12:00 4
12:45	給食						12:45 給食
13:10	屋休み						12:55 屋休み
13:25	ファミリー清掃	読書	ファミリー清掃	ファミリータイム	学級タイム		13:00 5
13:30							13:45
13:30	5	5 総合(3~6年)	5	5	5		13:55 6
14:15		低:E-time 14:25~14:40		低:E-time 14:25~14:40			14:40
14:25		6 総合(3~6年)		6	6 委員会・クラブ		
15:10					委員会・クラブ 14:35~15:20		

ファミリータイム(Fタイム)
 異学年で遊んだり行事に向けて話し合ったり、本の読み聞かせをしたりするなど、多様な活動を行う。

異学年交流 「ファミリーグループ活動」



☆ファミリーグループ活動 他者とのかわりやつながりを実感できる機会充実
 ・ファミリー遊び ・子ども同士の読み聞かせ ・本を紹介し合う 等

令和5年度



学校経営書

校訓
誠実



向笠小学校校歌
根鈴 浦蔵 作詞
中島 静 作曲

- 権現山の 朝風に
日の丸の旗 ひるがえる
清く明るい 学び舎は
歴史もふるく ああ向笠
誠実をほこる 小学校
- 東に富士の 峰あおぎ
山なみ遠く かこまれて
高くそびえる 学び舎は
黒いひとみに ああ向笠
希望かがやく 小学校
- 昔をしのぶ 城のあと
はるかにのぞむ 丘の上
かわらぬ愛の 学び舎は
みんなの力で ああ向笠
幸福きずく 小学校

磐田市立向笠小学校

〒438-0013

静岡県磐田市向笠竹之内391番地6

電話<0538>38-0390/FAX 38-3635

E-mail : mukasa-e@city-iwata.ed.jp

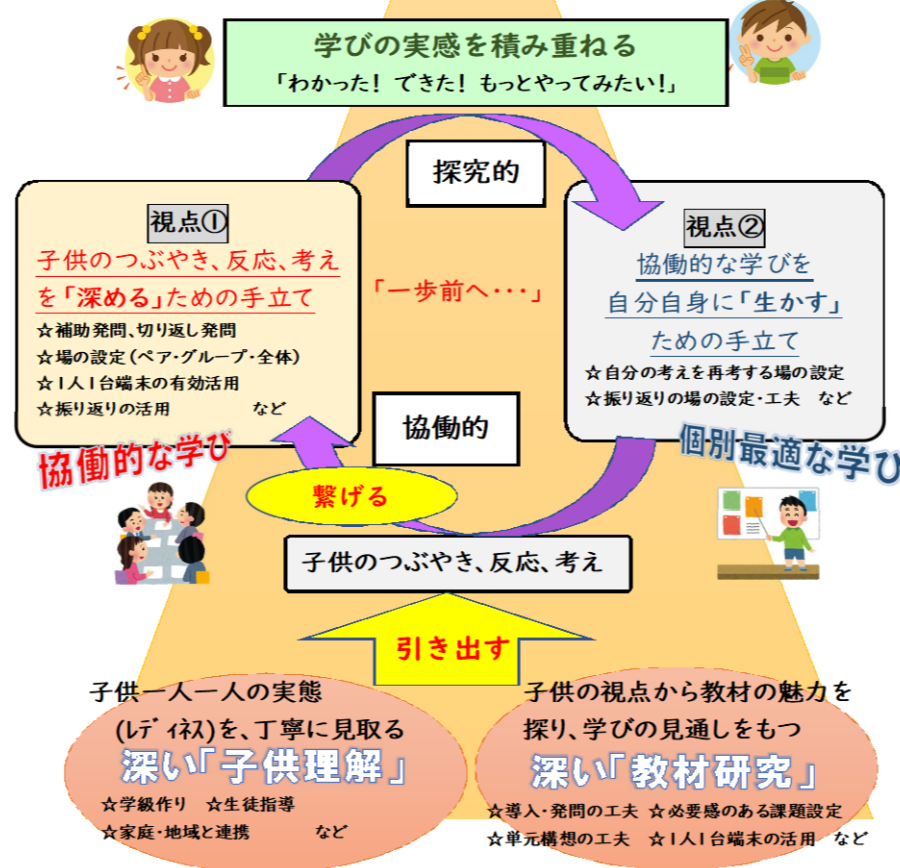
ホームページ



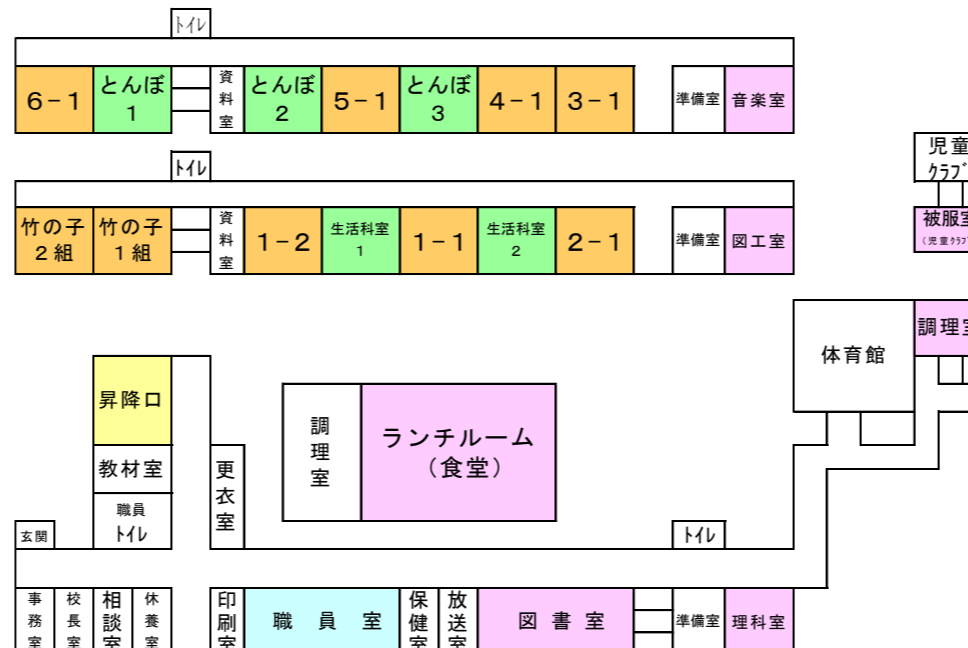
研修構想図

向陽学府教育目標
夢をもち、共に輝き、「あい」があふれる児童生徒
～寛容・自立・創造～

研修テーマ：主体的・探究的に学んでいく子の育成
～『学びの実感』を積み重ねて～



教室配置図



年間授業日数等

	1学期	2学期	3学期
始業日	4月7日(金)	8月28日(月)	1月9日(火)
終業日	7月21日(金)	12月22日(金)	3月19日(火)
授業日数	72日	81日	49日
年間計	202日 入学式4月7日 修了式3月18日 卒業式3月19日		

児童数

学級名	児童数			家庭数	担任氏名
	男子	女子	計		
1年1組	7	12	19	10	大橋奈津江
1年2組	7	13	20	11	西本 泰雅
2年1組	8	17	25	15	花園 晶帆
3年1組	12	8	20	14	古川 瑞波
4年1組	9	13	22	20	寺田 規子
5年1組	13	17	30	29	牧田 大瑠
6年1組	10	13	23	21	坂田 弦生
竹の子1組	1	3	4	3	町田 智尋
竹の子2組	2	1	3	3	弘中 良和
合計	69	97	166	126	

教職員一覧 県費教職員(18名): 校長・教頭・教諭・養教・事務・県費非常勤 ※育休者含む
市費教職員(9名): 事務・用務員・給食・支援員

区市	職名	氏名	担当
1 県	校長	武山 努	
2 県	教頭	牧野 里江子	
3 県	教諭	弘中 良和	特別支援教育CO、PTA、安全指導(交通安全)
4 県	教諭	寺田 規子	学年部長(4、5、6年)、人権・福祉、給食・食農
5 県	教諭	大橋 奈津江	生徒指導主任、学年部長(1、2、3年)、出席簿
6 県	教諭	早川 智成	教務主任、学府一貫教育CO
7 県	教諭	町田 智尋	道徳推進教師、図書館教育、清掃活動
8 県	教諭	坂田 弦生	学びづくり部部長、研修主任、特活(キャリア)
9 県	教諭	牧田 大瑠	環境教育、特活(F活動)、体育主任
10 県	教諭	西本 泰雅	仲間づくり部部長、特活主任(児童会、委員会、学活)、研究推進委員
11 県	教諭	古川 瑞波	情報教育、安全指導(防災・防犯)、茶の間読書、教科書事務
12 県	教諭	花園 晶帆	花壇・掲示、特活(クラブ)
13 県	養護教諭	山本 優	※育休中
14 県	養護教諭	日下部 洋子	保健室経営、保健主事、SC・SSW
15 県	主事	木下 裕子	事務主任
16 県	初任者研修指導員	川合 康智	週10時間
17 県	小規模校支援	永田 正美	週10時間
18 県	スクールサポートスタッフ	平松 奈津子	週18時間
19 市	事務	久保田 留美	施設・設備、物品、経理
20 市	用務員	白井 幹廣	用務
21 市	副主任調理士	中川 智亜紀	給食室管理全般、調理業務
22 市	調理員	岡田 直子	調理業務、物品検収、給食日誌
23 市	調理員	馬淵 香理	調理業務
24 市	調理員	伊藤 智美	調理業務
25 市	調理員	齋藤 由美子	調理業務
26 市	教育支援員	松本 泰子	教育支援(7時間)
27 市	教育支援員	高橋 信子	教育支援(4時間)

勤務環境改善

ワークライフバランスを意識した職場環境の整備

○不祥事根絶

- ・校内相談体制(学年2人)を確立し、問題を一人で抱え込まない体制を構築する。
- ・子供を中心に据え、「一歩前へ」を合言葉に、「報告・連絡・相談」を徹底し、危機管理意識を醸成する。

○働き方改革

- ・会議の精選と退勤時間の適正管理をする。
- ・分掌などの業務見直しと「チーム向笠」による分掌の業務シェアリングをする。

CSD: 今水 志保 ALT: リック アトニー 図書支援員: 寺田 公子 SC: 矢野 智 SSW: 森田 久範